

臨床検査医学講座

Department of Laboratory Medicine



臨床検査専門医の紹介

臨床検査専門医とは？

新専門医制度において19基本領域の一つ。

臨床検査はEvidence Based Medicineにおける客観的な指標として、診療にかかせません。

臨床検査の全般において、その品質の向上と維持に努め、適切かつ信頼性の高いサービスを通して良質で安全な患者診療に貢献する専門医が臨床検査専門医です。

全国に 602名，北海道に 19名（2018.9.1現在）

旭川医科大学 臨床検査専門研修プログラム

《目的と使命》

1. 臨床検査に関する知識, 技能を習得すること
2. 臨床検査を通して診療に貢献すること
3. 臨床検査の研究法を習得すること
4. 医師として適切な態度と高い倫理性を備えることにより, 患者・メディカルスタッフに信頼され, プロフェッショナルとしての誇りをもつこと
5. 臨床検査専門医の育成を通して国民の健康・福祉に貢献すること

研修施設

- 専門研修基幹施設：旭川医科大学病院
- 専門研修連携施設：北海道大学病院

市立旭川病院

日本赤十字社北海道ブロック

血液センター

札幌医科大学附属病院

どのような専門技能を得るの？

1. 臨床検査データを判読し、患者の病態を評価し報告書を作成することができる。
2. 臨床検査値が異常となるメカニズムを追求し、該当患者診療に活用するとともに、概念を普遍化し、広く医療に役立てることができる。
3. 病態以外の臨床検査値の誤差要因を測定前、測定、測定後のプロセスに分けて評価、判断することができる。
4. 基本的な臨床検査技能（採血等の検体採取、尿沈渣標本作成と鏡検、血液塗抹標本作成と鏡検、蛋白分画・免疫電気泳動・アイソザイムなどの分離分析、血液型判定、グラム染色、抗酸菌染色、心電図、超音波検査、ほか）に習熟し、指導・助言することができる。
5. 新規検査項目の導入や開発に関して、指導・助言・管理することができる。
6. 臨床検査医学の分野での研究能力を養い、将来的に研究指導を行うことができる。
7. 臨床検査医学に関する教育に寄与する。
8. 感染対策、栄養管理、遺伝子医療、医療安全などを含めたチーム医療のリーダーまたはメンバーとして臨床検査の専門家の立場で活動することができる。

臨床検査医学会では

臨床検査医学会はワークライフバランスを推進しています。近年は毎年、日本臨床検査医学会学術集会においてグループワークやランチも含むワークショップが開催されています。2018年は「臨床検査専門医の育成を考える」について話し合いました。



臨床検査医として働くことの 魅力って？

- 広い視点で診療に関わることができる。
- 働き方は比較的多様性に富む。
- 検査はどの診療科においても必須であるゆえ、臨床検査技師さんを含めた多職種からなるチーム医療の礎に関わることができる。
- 時間を自分でマネジメントしやすい。
- キャリアアップもワークライフバランスも望める。

臨床検査医の キャリアアップって？

- 臨床検査専門医の取得
- 感染対策, 栄養管理, 遺伝子医療, 医療安全などにおける知識を得る
- 専門診療科に関する検査のさらなる研鑽
- 臨床検査医学の分野における研究
- 臨床検査医学の分野における教育
- 臨床検査医学の分野における管理業務

連絡先

臨床検査医学講座

TEL:0166-68-2745

Mail:rinken@asahikawa-med.ac.jp

お気軽にお問い合わせ
ください。

